7月10日のまとめ回について

今回連絡いたしましたのは、7月10日の授業について、まとめ回として7章～11章を統括した論点をたてようともしたのですが、私たちは後半の授業で議論が深まらなかったことを問題と感じました。そこで、今までの議論を参考に、なぜ議論が深まらなかったのかということと、今後１限において深い議論をするにはどうしたらよいのかを今回のまとめ回で話し合いたいと思います。1限部だけでなく、全員でこの問題について議論することで、秋学期により有意義な1限の時間をもてると考えるからです。

　本来まとめ回の意義としては、本全体を通した論点について話し合うべきであるということは承知しておりますが、こちらの方が春学期の1限の総括としてふさわしいのではないかと思い、このような考えに至りました。

なぜ議論が深まらず意見交換で終わってしまったかについて私たちが考えた要因として、

①論点設定がうまくいかなかったから

②議論の方向性・目的・着地点が不明瞭なままだったから

③授業が始まった時点で各自がテキストを読み込めておらず、

意見もその場で出したものになっていたから　　　　　　　　　　　などを挙げました。

　短時間で議論するために授業ではこの要因について議論して頂こうと思いますが、他の要因を思いつかれた方は、最後に設けるまとめの時間で共有して頂きたいと思います。

タイムテーブルとしては以下のように考えております。

9:15～9:30　レジュメ解説(各章の振り返り)

9:30～9:50　説明、小グループの話し合い

9:50～10:20　全体共有、議論

10：20～　まとめ

よろしくお願いいたします。